



## 読書の秋 「言葉の力」 を磨こう

この夏も、8月6日「広島原爆の日」、9日「長崎原爆の日」、15日「終戦の日」などを迎え、平和の意義を考える機会があったかと思います。しかしながら今年は、心を痛める衝撃的なニュースが止まず、大きな無力感に迫られました。皆様も、新型コロナウイルス感染症に加え、今年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻など、不安が一層高まる中、平穏な生活や、平和を祈る日々を過ごされていたのではないのでしょうか。

「今日も学校に登校できる」「友達に会える」「たくさんのことを学ぶことができる」子供たちは幸せです。

そんな中、**広島**の**平和記念式典**で**小学6年の二人**が**読み上げた「平和への誓い」**に、私は、今だからこそ噛み締めたい「言葉の力」を強く感じました。

私たちは、広島の町が大好きです。ゆったりと流れる川、美しい自然。「おかえり」と声をかけてくれる地域の人、どんなときでも前を向いて生きる人々。広島には、私たちの大切なものがあふれています。(中略)

国や文化や歴史、違いはたくさんあるけれど、大切なもの、大切な人を思う気持ちは同じです。みんなの「大切」を守りたい。「ありがとう」や「ごめんね」の言葉で認め合い許し合うこと、寄り添い、助け合うこと、相手を知り、違いを理解しようと努力すること。自分の周りを平和にすることは、私たち子どもにもできることです。

大好きな広島に学ぶ私たちは、互いに思いを伝え合い、相手の立場に立って考えます。意志をもって学び続けます。被爆者の思いに、私たちの思いを重ねて、平和への思いを世界につなげます。

## 言葉は心の足音 言葉は心の脈拍

「言葉は心の足音」(龍禅寺元住職の松原泰道老師の言葉)とは、心は姿も形もないので見ないが、言葉のトーンを聞くと、見えないその人の心の動きが確かに聞こえてくる、という意です。

また、評論家の亀井勝一郎さんは、「言葉は心の脈拍だ」といいます。医師は脈を診てその人が健康かどうかを知るように、言葉を聞くと、本人の心の健康状態がわかるのです。荒々しい言葉を吐く人の心は必ず荒れている。静かな言葉遣いができる人の心は和やかである、と。

広島の子供たちの言葉は、まさに「心の足跡」と言えます。この夏に出会った二種類の言葉を紹介します。

### その1 「このごろは、ロシア人であるということに苦痛を感じる」

7月5日(火)、現代ロシア文学を代表する作家ミハイル・シーシキン氏の寄稿が、朝日新聞朝刊に掲載されていました。長期化するロシアのウクライナ侵攻を受け、自身の思いを綴ったエッセーです。

「このごろは、ロシア人であるということに苦痛を感じる」

「私にできるのは、私の国、国民、言語の名において遂行されているこの犯罪行為について、許しを請うことだけだ。」

「文学とは、戦争に抵抗するものだ。真の文学は常に、人間が憎しみではなく愛を求めていることについて語っている。」

「戦争が置き去りにした人々の間の溝を埋められるのは文化だけだ。憎しみは病気であり、文化がその治療薬なのだ。」

「真の偉大な文学であるならば、これらの本は最後には光や希望、愛に満ちたものになる。真の文学とは残酷さについて語るものではなく、人間らしさをもって残酷さを克服することについて語るものだ。私は信じた。真の本は、すべて希望や光、人のぬくもりを運ぶためのノアの箱船のようなものなのだ。」

と、無力感を覚えながらもウクライナ侵攻に心を痛めています。そして、これから向かうべき未来について、文学に携わる者として想いを綴っています。

憎しみではなく、愛を。争いではなく和解を。無力感に負けることなく、粘り強く希望や光、人のぬくもりを運ぶ存在へと成長することを祈っています。

広島の子供たちの言葉と、一つの想いが重なります。

## その2 「遊びまくってコロナにかかるWうけるW」「因果応報、自業自得」

一方で、岸田首相が新型コロナウイルスに感染したというニュースを受けて、日本のツイッターなどのSNS、ネット上に、心無い言葉が多くみられました。

「ワクチンの効果無いんやね」  
「夏休みで遊んでたからじゃね」  
「マジでギャグみたいなヤツだな」

「何やってんだお前」  
「夏休みが続いてよかったね」  
「遊びまくってコロナにかかるWうけるW」

「シュールすぎる」

感染したこと自体を責められるべきでしょうか。政治家でも芸能人でも同じです。むしろ、仕事上、行動範囲も広く、感染リスクは高まるかもしれません。**言葉を刃物にしてはいけません。お互いに自分の心の足音を聴いて、思いやりの心を大切にしてほしいと願います。**感染した人に向けられるべき言葉は、揶揄や誹謗中傷ではなく、思いやりといたわりの言葉です。また、特定の人に向けられた言葉は、他の多くの人をも傷つけることとなります。感染者は全国で累計2千万人に迫ります。SNS上で無責任な言葉を発している人たちの「心の脈拍」はいかなるものでしょう。心の足音に耳を澄ましてみよう。どんな足音が聞こえてこえてくるだろう。

## 言葉の力をどうやって高めるか

しかしながら、上記のSNS上の言葉は、特異な例ではなく、子供たちは(大人も…)、「ヤバイ」「エグイ」などといった“極端な単語”ですべてを表現しようとしています。それは、もはや、言葉を放棄していると思えないのです。言葉の力の脆弱さは、生きる力を妨げていることに気付かなければなりません。

東洋経済オンライン「なぜ子どもの国語力格差は生まれるのか」という記事から学校教育の在り方について様々考えさせられました。保護者の皆さまも、家庭教育を振り返る機会としてみてください。

(前略)文科省は、国語の力を単なる読解力ではなく、語彙をベースにして情緒力、想像力、論理的思考を駆使して上手に生きていくための生きる力としています。本来、人にとって言葉は、物事を知覚する、想像する、思考する、表現するといったことのベースとなるものです。それを時代に合った形で適切に使用できなければ、生きる上での妨げとなります。例えば、**社会は荒海のようなところです。国語力はその荒海を渡るために必要な「心の船」です。語彙をベースに情緒力、想像力、論理的思考をフル回転させることで初めて、複雑な社会を生き抜くことができます。**(中略)昔の社会は今ほど複雑ではなく、国語力は自然と身につけるものでした。読書によって語彙・読解力を鍛え、自然の中での遊びを通して情緒力を鍛え、親族や他者と交わる中で常識や想像力を磨く。そして学校で年齢に合った論理的思考の訓練をしました。

今は、それが非常に難しい時代になっています。本を読む機会がほとんどない子や、スマホやゲーム漬けで育てられる子が急増しました。地域間交流が減り、人間関係も限定的…。(後略)

富士見丘小の特色ある言語活動(授業以外)

朝の読書



読書感想文



読書郵便



調べる学習コンクール



短作文チャレンジ



思索コンテスト



## 2 学期の学校行事の概要（予定）

### 運動会

(1) 日時 令和4年10月15日(土) 8時55分から12時頃まで

(2) 雨天延期の場合の日程

	15日(土) 給食無	16日(日) 給食無	17日(月) 給食無	17日(火) 給食有
予定通り実施 の場合	運動会実施	休日	振替休業日	午前授業
1回延期 の場合	運動会延期 →休校	運動会実施		午前授業
2回延期 の場合	運動会延期 →休校	運動会延期 →午前授業		運動会実施

※いずれの場合も、午前中で終了します。お弁当は不要です。

(3) 種目 全学年を紅白に分け、2色対抗戦形式で行う。

- ① 徒競走（低学年 50 ㍎、中学年 80 ㍎、高学年 100 ㍎）
- ② 表現（低学年、中学年、高学年別を実施）
- ③ 団体競技（低学年、中学年、高学年別を実施）

(4) 保護者等の参観

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により人数制限等を行う。  
昨年度は、1家庭2名以内（乳幼児を含む）で、全学年の参観可でした。  
今年度は、人数制限の緩和を見込んでいます。

### 音楽会

(1) 日時 令和4年11月25日(金) 児童鑑賞日 1・2校時  
11月26日(土) 保護者鑑賞日 8時55分から12時頃まで

(2) 内容 各学年、さくら学級、それぞれによる合唱と合奏。  
それぞれの目標とテーマを設定して取組む。

(3) 保護者等の参観

昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の状況等により人数制限等を行う。  
昨年度は、1家庭2名以内（乳幼児を除く）で、学年入替制でした。  
今年度も、同程度を見込んでいます。



### 昨年度の 運動会&音楽会の様子



今年度も、  
暑い日々が始まります

9月の生活目標  
「進んであいさつをしよう」

9月の保健目標  
「早寝早起きをしましょう」  
グッドモーニング60分の推進

### <9月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
		夏季休業(終)	9/1 始業式 引き渡し訓練	2 4時間授業 身体測定・保健指導(始) さくら保護者会	3	4
5 4時間授業 安全指導日	6 音楽鑑賞教室(3~6年)	7 特別時程 富士見クリーンテイ 委員会活動	8 教育実習(始)	9 ふじみ寺子屋	10	11
12 4時間授業 校長講話	13 社会科見学(3年)	14 4時間授業	15 教材費引落日	16 道徳授業地区 公開講座(オンライン)	17	18
19 (祝)敬老の日	20	21 学校公開 クラブ活動	22 教育実習(終) 生活科見学(2年)	23 (祝)秋分の日	24	25
26 運動会時間割(始) 1年5時間授業(始) 2~6年6時間授業(始)	27	28 体育集会 運動会係活動(5・6年)	29	30 社会科見学(6年) ふじみ寺子屋	10/1	2

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、予定が変更になる場合がございます。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いいたします。

### 学校徴収金について

今年度の9月分の教材費の引き落としが9月15日(木)に予定されております。1学期に学年からお知らせした手紙で金額を確認していただき、ご多様とは思いますが、14日(水)までに入金をしてくださるよう、お願いいたします。

### 発信専用PHS

070-5014-2304

070-5014-6299

080-3022-4892

左の番号は、学校から連絡するための「発信専用 PHS」のものです。今夏、富士見丘小学校職員室に2台目の固定電話機が設置されました。左の番号へ電話されても、**出ることができません。**

お手数ですが、左の番号を「富士見小発信専用」とご登録していただき、着信があった場合は、学校固定番号 **042-541-0055** に折り返しご連絡するようお願いいたします。

なお、学校固定電話は休日と平日19:00~翌7:30までは留守番電話対応となります。ご理解とご協力、よろしくお願いいたします。